資料1-2

■　病床機能報告で報告した2025年の対応方針に変更がある場合は、下記の自院のデータを修正してください（修正した箇所は赤字・黄色セルになります）。
　　令和３年度病床機能報告を未報告の医療機関は、資料最下部の欄に御記入ください。

◆各医療機関の2025年に向けた対応方針（役割・機能別病床数）　兼　確認票

医療機関としての役割（例示）

構想区域	所在地	公立・公的	医療機関名称	DPC	特定機能病院	地域医療支援病院	三次救急医療施設	救急医療指定二次機関	救急告示	災害	連絡協議会	熱傷救急	小児救急	周産期	がん	医療機関脳卒中急性期	ネットワークCCU	在宅療養支援病院	在宅療養後方支援病院	許可病床			機能別の病床数等 上段：令和３年7月1日時点、下段：2025年7月1日予定【対応方針】										令和2年度 上段：病床利用率 下段：平均在院日数				病床機能報告での報告内容に係る補足を記載 備考
																					一般	療養	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟	廃止予定	介護施設等に移行	計	コロナ患者対応	コロナ対応のため休床	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	
島しょ	八丈町	公立	国民健康保険町立八丈病院					○	○											52	52			52						52	2			43.0%				
																								52						52				13.7				
島しょ小計				0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	52	0	0	52	0	0	0	0	0	52	2	0						
																							0	52	0	0	0	0	0	52	0	0					

※「公立・公的」欄：「地域医療の進め方について」（令和４年３月24日付厚生労働省医政局長通知）において、「公立・公的医療機関等」とされた病院
※「備考」欄：未報告＝令和３年度病床機能報告に全く回答がない病院。報告未了＝病床機能報告システムで、病院が「報告完了」処理をしていない、一部報告が不備等により、報告が完了していない病院
　　いずれも、報告期間中に都から複数回に渡り、報告完了の依頼や報告督促を行ったものの、未報告・報告未了のままであったもの
※病床利用率は、令和2年度途中で開院した病院をを除き、年間日数365日で算出（病床利用率＝在棟延べ患者数÷（許可病床数×365日）×１00）
※平均在院日数＝在棟延べ患者数÷（新規入棟患者数＋退棟患者数）×２

◆令和３年度病床機能報告　未報告医療機関

医療機関としての役割（例示）

構想区域	所在地	公立・公的	医療機関名称	DPC	特定機能病院	地域医療支援病院	三次救急医療施設	救急医療指定二次機関	救急告示	災害	連絡協議会	熱傷救急	小児救急	周産期	がん	医療機関脳卒中急性期	ネットワークCCU	在宅療養支援病院	在宅療養後方支援病院	許可病床			機能別の病床数等 上段：令和３年7月1日時点、下段：2025年7月1日予定【対応方針】										令和2年度 上段：病床利用率 下段：平均在院日数				病床機能報告での報告内容に係る補足を記載 備考
																					一般	療養	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟	廃止予定	介護施設等に移行	計	コロナ患者対応	コロナ対応のため休床	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	
																				0										0								
																														0								